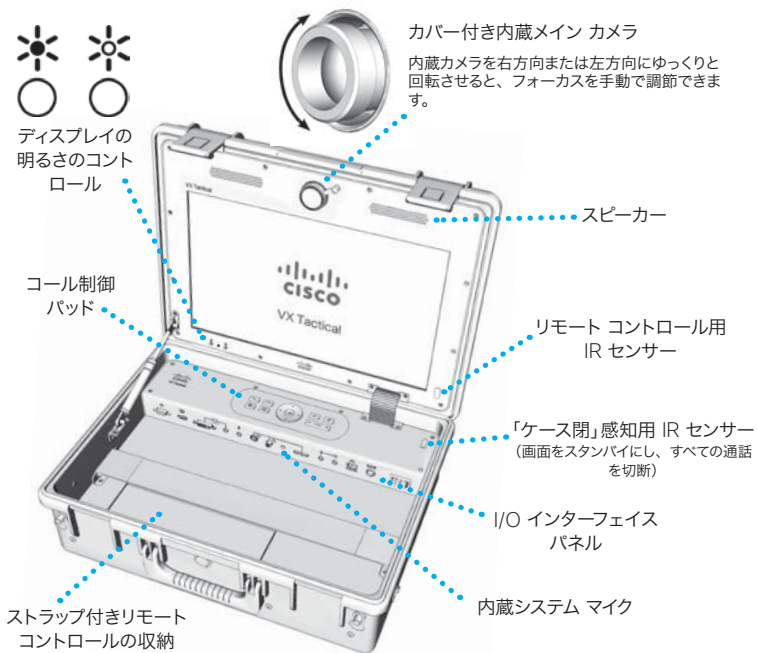


Cisco TelePresence VX Tactical クイック ガイド



Cisco TelePresence SX20 コーデックのプロビジョニング、設定、および操作に関する情報については、次の Web サイトを参照してください。
<http://www.cisco.com/go/telepresence/docs>

システムへの電源投入

システムに電源を投入すると、画面がオンになり、VX Tactical 内に収容された SX20 コーデックが起動します。

電源には、適切な AC または DC-DC コンバータ ケーブルを使用します。

システムをオフにするには、電源を切断します。

マイクのミュート

システムのマイクをミュートにするには、 を押します。これにより、システムに接続されたすべてのマイクもミュートになります。

もう一度押しと、マイクが再度アクティブ化されます。

プレゼンテーションの共有

接続した PC のコンテンツを共有するには、リモート コントロールで を押します。 を再度押しとメイン カメラに戻ります。

接続された他のビデオ ソースを選択するには、 を押し、メイン メニューの [PRESENTATION] を使用します。

コールの発信

を押し、ディレクトリを表示します。 を使用してメニューを移動し、目的の番号を選択して か を押ししてコールを発信します。

リモート コントロールの英数字
 キーボードを使用して URI または
 は発信番号を入力することもできます。

自画面

コール中に、メイン カメラから通話相手に表示される画面を表示するには、 を押します。

音量の調節

音量を上げたり下げたりするには、 を押します。

着信コールへの応答

着信コールに応答するには、 または を押します。

着信コールを拒否するには、 を押します。

コールの終了

コールを終了するには、 を押します。もう一度押し (または を押し) 確認します。

I/O パネルの詳細

HDMI ディスプレイ出力

2 台目のディスプレイを HDMI OUT に接続します (大きな画面で表示する場合など)。

ディスプレイ出力 (HDMI 2) は、システムメニューから設定できます。ナビゲーション ボタンを使用し、[SETTINGS] > [ADMINISTRATOR SETTINGS] > [ADVANCED CONFIGURATION] > [VIDEO] > [OUTPUT] > [HDMI 2] に移動します。

マイク 2 入力

3.5mm プラグを使用してセカンダリ マイクを接続すると、テレプレゼンスのコールを強化できます。

(注) ヘッドセットのマイクを MIC1 に接続しても、MIC2 音声は聞こえます。

オプションの Cisco Performance Mic 20 マイクを使用している場合、ミュート ボタンを押すとシステムのすべてのマイクがミュートになります。TRC リモートのミュート ボタンを押した場合も同様です。

カメラ (ビデオ) 入力

代替のカメラ ビデオ ソースを接続すると、内蔵システム カメラよりも優先的に使用されます。

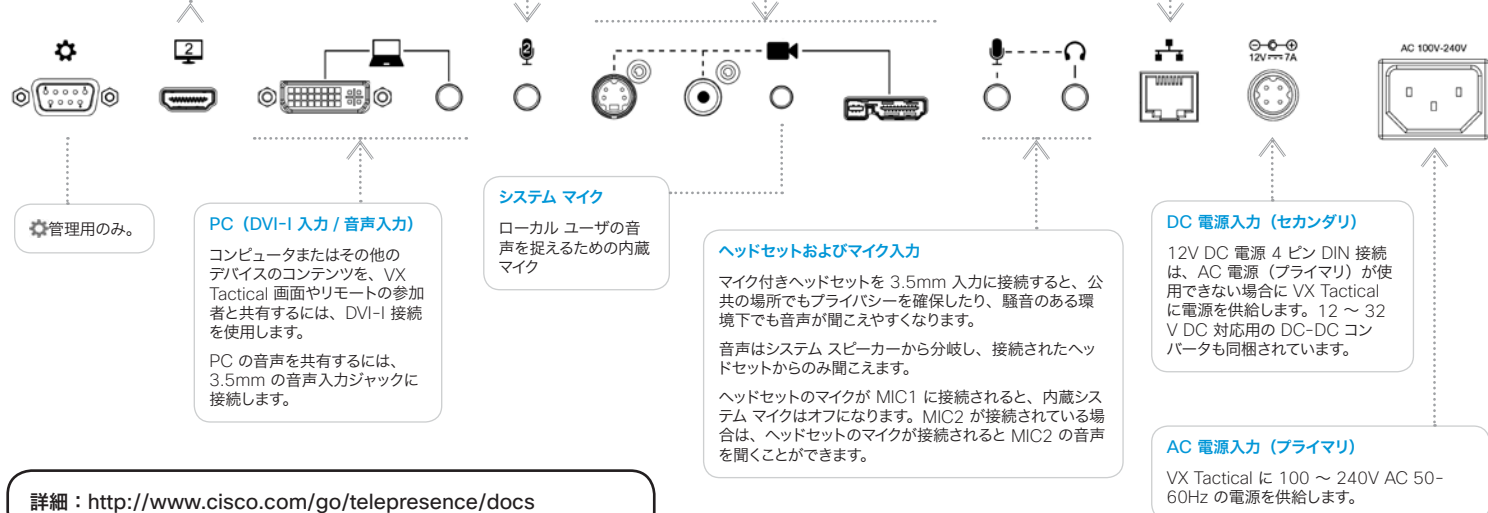
代替ソースの信号の優先順位は次のとおりです。

- HDMI 入力 (オプションの制御ポート付き) Cisco Precision HD カメラを使用している場合、カメラ コントロール機能を使用できます。
- コンポジット入力
- S ビデオ入力



警告!

システムから出ているケーブルを蓋で挟むと、ケーブルが切断したり破損したりするおそれがあります。



詳細: <http://www.cisco.com/go/telepresence/docs>